

施設サービス 所定疾患施設療養費一覧表(令和5年度)

入所者	治療開始日	区分	病期	傷病名	検査	治療内容	内容	診断に至った根拠
様	令和05年04月24日	Ⅱ	10	誤嚥性肺炎	CRP検査(4.77)	投薬	4/24～5/7点滴ソルデム3A500ml+VB・VC セファメジン1.0g	4/21嘔吐、発熱38℃。CRP検査。検査結果より誤嚥性肺炎と診断。
様	令和05年04月15日	Ⅱ	9	尿路感染症	尿検査(BLD2+、BIL2+、PR-2+LEU2+)	投薬	4/15昼からフロモックス3T3×1、2日間 4/17継続処方フロモックス3T3×1、2日間 4/19処方変更ホスミン(500)2T2×1、5日間	4/14発熱40.1℃。フォーレール内赤みかかった濃い黄色尿浮遊物、混濁(+)尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。4/15より投薬開始。
様	令和05年04月10日	Ⅱ	9	尿路感染症	尿検査(BLD1+、PRO-2+LEU2+)	投薬	4/10フロモックス3T3×1、4日間 4/14～18 点滴ソルデム3号500ml+VB・VC セファメジン1.0g	4/10表情活気なし、37.4℃。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年04月04日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD3+、LEU3+)	投薬	4/4フロモックス3T3×1、4日間 4/7フロモックス3T3×1、4日間継続 4/12ホスミン(500)2T2×1、5日間	4/4発熱38.7℃。活気なし顔面紅潮。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年04月12日	Ⅱ	6	尿路感染症	尿検査(BLD1+、PRO3+LEU3+)	投薬	4/12～17点滴 ソルデム3号500ml+VB・VC セファメジン1.0g	4/12四肢末梢チアノーゼ(+)両足背浮腫(+)ルート内混濁あり。体温37.7℃。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年05月30日	Ⅱ	5	尿路感染症	尿検査(BLD3+、PRO3+LEU3+)	投薬	5/29午後、ホスミン(500)2T×5日間、6/3で飲み切り中止	5/29ルート内淡血尿(+)、発熱38.5℃。5/30尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年06月09日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(URO+潜血3+PRO2+、NIT+、LEU3+)	投薬	6/9～11まで点滴ソルデム3号500ml2本+VB+VC+セファメジン1.0g×2本 6/12点滴ソルデム3号500ml2本+VB+VC+セファメジン1.0g×2本 6/13点滴ソルデム3号500ml2本+VB+VC+セファメジン1.0g×2本 6/14～18まで点滴ソルデム3号500ml2本+VB+VC+セファメジン1.0g×2本 6/19点滴ソルデム3号500ml2本+VB+VC+セファメジン1.0g×2本	6/8顔面紅潮(+)苦痛表情有、体熱感(+)発熱あり 尿検査実施 検査結果より尿路感染症と診断 6/9投薬開始
様	令和05年06月23日	Ⅱ	10	蜂窩織炎	診察	投薬	6/23夕からフロモックス3T3×1、5日間 6/27継続処方フロモックス3T3×1、5日間	6/23回診 左大腿発赤(+)蜂窩織炎と診断
様	令和05年06月20日	Ⅱ	10	带状疱疹	診察	投薬	6/20アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間 6/27アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間	6/16入浴時 背部左側発疹(+) 回診の結果、蜂窩織炎と診断 アシクロビル塗布にて様子観察 6/20状態悪化にて投薬開始となる
様	令和05年07月14日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD3+、BIL-、KET-、GLU-PRO1+PH6.0 NIT+、LEU2+)	投薬	7/14クラビット(500)1T7日間 7/19継続処方クラビット(500)1T7日間	7/14体温37.4℃ 尿混濁 尿検査指示 検査結果より尿路感染症と診断
様	令和05年07月03日	Ⅱ	10	带状疱疹	診察	投薬	7/3アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間 (アシクロビル在庫切れの為7/5と7/6はアメリーフ(200)2T1×1、へ変更) 7/10アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間	6/16入浴時 背部左側発疹(+) 回診の結果、蜂窩織炎と診断 アシクロビル塗布にて様子観察 6/20状態悪化にて投薬開始となる…7/3回診状態変わらず。投薬継続。
様	令和05年07月18日	Ⅱ	10	带状疱疹	診察	投薬	7/18アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間 7/26継続処方 アシクロビル内服(200)20T5×1、7日間	7/18右大腿～足首に湿疹あり。带状疱疹と診断。
様	令和05年08月28日	Ⅱ	8	誤嚥性肺炎	CRP検査(1.83)	投薬	8/28クラビット(500)1T1×1、8日間	8/28発熱38.7℃。右肺雑音あり。CRP検査指示。誤嚥性肺炎と診断。
様	令和05年08月23日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(BLD2+、BIL-、KET-、GLU-PRO1+PH6.0 NIT-、LEU-)	投薬	8/23ホスミン(500)2T、7日間 8/29ホスミン(500)2T2×1、7日間継続	8/23尿混濁、浮遊物あり。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年08月02日	Ⅱ	10	尿路感染症	尿検査(URO2+BLD3+、PRO+、LEU+)	投薬	8/2ホスミン(500)2T2×1、5日間 8/5クラビットへ変更(500)1T1×1、7日間 8/9クラビット(500)1T1×1、14日間継続処方	8/2混濁尿(+)。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年08月04日	Ⅱ	10	带状疱疹	診察	投薬	8/4アシクロビル錠(200)20T5×1、7日間 8/7アシクロビル錠(200)20T5×1、7日間継続処方	8/4定期回診。右大腿～足首の带状疱疹あり。

様	令和05年09月12日	II	5	尿路感染症	尿検査(BLD2+、BIL-、KET-、GLU-PRO1+PH7.5 NIT-、LEU3+)	投薬	9/12クラビット(500)1T1×1、5日間	9/12発熱38.4℃、尿混濁尿臭あり。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年09月13日	II	7	尿路感染症	尿検査(PRO1+、LEU3+)	投薬	9/13クラビット(500)1T1×1、7日間	9/12発熱40.2℃。9/13尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年09月27日	II	7	尿路感染症	尿検査(BLD-、蛋白+、亜硝酸塩+、LEU3+)	投薬	9/27クラビット(500)1T1×1、7日間	9/27活気なし、尿混濁ないが尿臭あり。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年09月11日	II	5	尿路感染症	尿検査(BLD3+、PRO+PH7.5 NIT+、LEU3+)	投薬	9/11クラビット(500)1T1×1、5日間	9/11フォローバック内血尿(+)。ルート内黄色清明尿に血性浮遊物(+)。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年09月08日	II	6	蜂窩織炎	診察	投薬	9/8クラビット(500)1T1×1、6日間	9/8右大腿子部熱感、発赤、熱39℃。発赤部圧痛あり。回診にて右大腿部へ臀部発赤、熱感。診察にて蜂窩織炎と診断。
様	令和05年10月18日	II	10	肺炎	CRP検査(12.07)	投薬	10/18～27点滴ソルデム3号500ml×1+VB1・VC+セファメジン1.0g×1	10/18発熱37.8℃。黄色硬い痰中等量鼻腔より吸引。血液検査実施。検査結果、状態より肺炎と診断。
様	令和05年10月16日	II	8	尿路感染症	尿検査(NIT+、LEU3+)	投薬	10/16クラビット(500)1T×1、8日間	10/16発熱37.1℃。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年10月17日	II	10	尿路感染症	尿検査(BLD3+0.75mg/dl GUL500mg/dl PRO100mg/dlLEU500c/u)	投薬	10/17クラビット(500)1T×1、8日間 10/23継続指示クラビット(500)1T×1、8日間	10/17ミルコーシー様の排尿あり。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年11月08日	II	6	肺炎	CRP検査(28.61)	投薬	11/8～13まで点滴ソルデム3号500ml×1+VB VC セファメジン1.0g×1	11/8痰がらみあり、黄色痰引ける。回診:両肺野肺雑音(+)、CRP検査指示。検査結果と合わせ肺炎と診断。
様	令和05年11月01日	II	10	尿路感染症	尿検査(BLD2+ PRO1+LEU3+)	投薬	11/1クラビット(500)1T×1、10日間	11/1 体温40.3℃、混濁尿、混濁著明、尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年11月08日	II	1	尿路感染症	尿検査(BLD3+ BIL1+KET1+ PRO2+ NIT+LEU2+)	投薬	11/6フロモックス3T3×1、ムコダイン3T3×1、各7日間→11/7抗生剤フロモックスをクラビットへ変更 11/8服薬あり 11/9死亡(服薬なし)	11/6発熱続き、投薬開始。11/7尿検査報告あり。服薬変更。11/8回診:心雑音(-)肺雑音(-)、尿路感染症と診断。
様	令和05年11月21日	II	10	蜂窩織炎	診察	投薬	11/21フロモックス3T3×1、7日間 11/28～30点滴ソルデム3号500ml+VB セファメジン1.0g	11/21 体温39.5℃。回診:尿一般の結果、濃縮尿で、右大腿部発赤、熱感、腫脹もみられ、蜂窩織炎と診断。
様	令和05年12月06日	II	7	尿路感染症	尿検査(BLD2+、LEU3+)	投薬	12/6クラビット(500)1T×1、7日間	12/6発熱38.8℃。悪寒なし、クーリング開始。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和05年12月18日	II	3	尿路感染症	尿検査(URO+、BLD±、PRO+、LEU2+)	投薬	12/18～20まで点滴ソルデム3号500ml×1+VB VC セファメジン1.0g×1	12/18発熱37.4℃。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年01月05日	II	7	誤嚥性肺炎	CRP検査(7.98)	投薬	1/2クラビット(500)1T×1、3日間 1/4クラビット(500)1T×1、7日間 ムコダイン3T3×1、7日間	1/2回診より誤嚥性肺炎疑い、投薬開始。検査指示。検査結果含め、誤嚥性肺炎と診断。
様	令和05年01月23日	II	6	肺炎	CRP検査(17.2)	投薬	1/23点滴ソルデム3号500ml×2、セファメジン1.0g×2、1/26まで指示 1/27点滴ソルデム3号500ml×1+VB1・VC+セファメジン1.0g×2 1/28点滴ソルデム3号500ml×1+VB1+セファメジン1.0g	1/23回診、湿性咳嗽(+)肺雑音(+)、CRP検査指示。検査結果と合わせ肺炎と診断。
様	令和06年01月10日	II	7	尿路感染症	尿検査(URO+、BLD3±、PRO2+、LEU3+)	投薬	1/10クラビット(500)1T1×1、7日間	1/10フォロールート内糞土色、混濁著明、濃縮尿。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。

様	令和06年01月16日	II	10	蜂窩織炎	診察	投薬	1/15クラビット(500)1T1×1、7日間 1/17クラビット中止。点滴ソルデム1号500ml×1+VB1+VC、セファメジン1.0g×1 1/18点滴ソルデム1号500ml×1+VB1+VC、セファメジン1.0g×1 1/19点滴ソルデム1号500ml×1+VB1+VC、セファメジン1.0g×1、 1/21まで継続 1/22クラビット(500)1T1×1、6日間 1/28クラビット中止	1/15発熱。左大腿部発赤(+)投薬開始。1/16回診にて蜂窩織炎と診断。
様	令和06年01月09日	II	10	蜂窩織炎	診察	投薬	1/5クラビット(500)1T1×1、5日間 1/9クラビット(500)1T1×1、5日間 継続指示。1/15フロモックス3T3×1、5日間 1/19フロモックス3T3× 1、3日間	1/5左頬周囲発赤(+)腫脹(+)熱感(+)「痛痒い」との訴えあり。1/5投薬 開始。1/9回診にて蜂窩織炎と診断。
様	令和06年01月31日	II	10	帯状疱疹	診察	投薬	1/31 処置 アシクロビル軟膏2回/1日 2週間継続	1/31回診、右半身に発疹。心雑音、肺雑音なし。状態より帯状疱疹と診 断。
様	令和06年02月07日	II	10	尿路感染症	尿検査(BLD±、INIT+ LEU2+PRO1)	投薬	2/7クラリスロマイシン(200)2T2×1、5日間 2/9継続処方クラリスロマ イシン(200)2T2×1、5日間	2/7発熱38.2度。コロナ・インフル検査陰性につき尿路感染症疑い、尿検 査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和06年02月07日	II	10	尿路感染症	尿検査+PRO1、NIT-、 LEU2+)	投薬	2/7クラリスロマイシン(200)2T2×1、5日間 2/9継続処方クラリスロマ イシン(200)2T2×1、5日間	2/7発熱38.1度。尿路感染症疑い、尿検査指示。検査結果より尿路感染 症と診断。
様	令和06年02月26日	II	7	尿路感染症	尿検査(BLD-、NIT-LEU3+ PRO±)	投薬	2/25からホスミン2T2×1、3日間(算定2/26~)、2/27継続処方ホス ミン2T2×1、5日間	2/26尿混濁(+)、体温36.5度。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と 診断。
様	令和06年03月15日	II	10	誤嚥性肺炎	CRP検査(23.57)	投薬	3/15ソルデム3号500ml×2+VB、セファメジン1.0g×1、3/24まで継続	3/15発熱37.7℃、活気なし。血液検査指示。淡黄色粘稠痰多量吸引。検 査結果、回診により誤嚥性肺炎と診断。
様	令和06年03月01日	II	10	帯状疱疹	診察	投薬	3/1ゾピラックス(200)6T、3×1、10日間	3/1回診、痛みある発疹。診察の結果、帯状疱疹と診断。
様	令和06年03月15日	II	4	蜂窩織炎	診察	投薬	3/15ソルデム3号500ml+VB、セファメジン1.0g×1、3/18まで継続	3/15回診、右大腿部発赤・熱感あり。診察により蜂窩織炎と診断。